

令和3年産 美里地区の稲作情報

宮城県美里農業改良普及センター

第5号 令和3年7月2日発行

TEL:0229-32-3115 FAX:0229-32-2225

http://www.pref.miyagi.jp/site/misato-index/



1. 気象経過

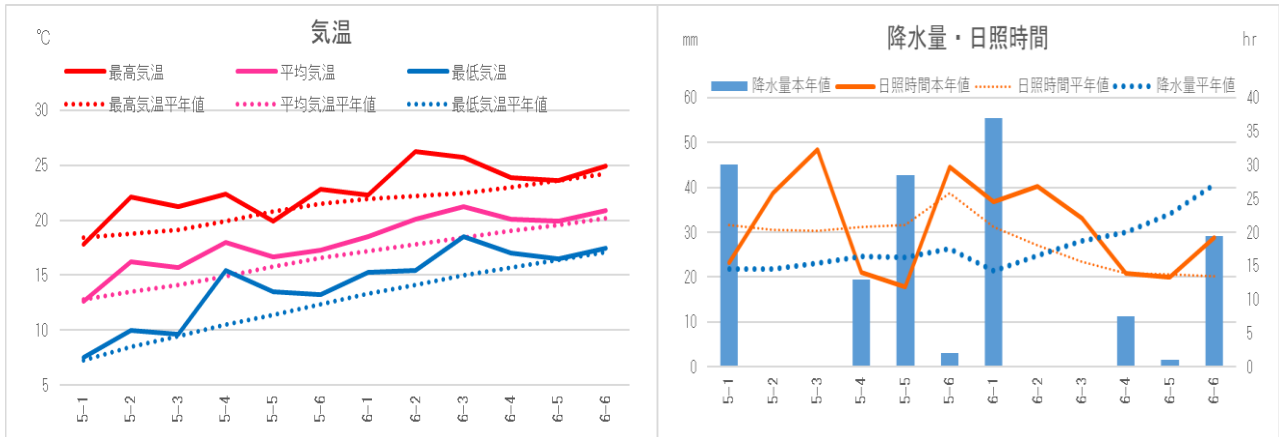


図1 半月別気象経過（鹿島台アメダス）

表1 6月半月別の気象経過（鹿島台アメダス）

期間	平均気温		最高気温		最低気温		降水量合計		日照時間合計	
	本年値 (°C)	平年差 (°C)	本年値 (°C)	平年差 (°C)	本年値 (°C)	平年差 (°C)	本年値 (mm)	平年比 (%)	本年値 (時間)	平年比 (%)
6月第1半月	18.5	1.3	22.3	0.4	15.3	2.0	37.0	259%	36.9	119%
6月第2半月	20.1	2.3	26.2	4.0	15.4	1.3	0.0	0%	40.3	149%
6月第3半月	21.2	2.8	25.7	3.2	18.5	3.5	0.0	0%	33.1	141%
6月第4半月	20.1	1.1	23.9	0.9	17	1.3	7.5	38%	20.9	97%
6月第5半月	19.9	0.3	23.6	0.0	16.5	0.1	10.0	44%	19.9	96%
6月第6半月	20.9	0.7	24.9	0.7	17.5	0.4	19.5	72%	28.8	142%

＜第5半月から＞
 気温：並～やや高
 日照時間：並～多
 降水量：少

2. 管内生育調査ほの生育概況

表2 7月1日調査結果

調査地点	品種	区分	田植日	栽植密度 (株/㎡)	6月19日調査結果				7月1日調査結果					
					草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)		
移植	涌谷 (小塚)	ひとめぼれ	本年値	5月9日	18.6	43.6	426	8.9	45.2	53.0	512	10.0	42.2	
			前年比・差	-	-	122%	103%	0.3	100%	108%	92%	0.0	98%	
	田尻 (桜田高野)	ひとめぼれ	本年値	5月8日	16.1	39.1	499	8.3	44.4	53.0	575	9.4	45.3	
			前年比・差	1日早い	1411%	98%	146%	-0.8	98%	105%	114%	-1.2	103%	
	鹿島台 (木間塚)	ササニシキ	本年値	5月11日	14.2	39.6	415	8.8	42.3	50.3	510	10.0	38.3	
			前年比・差	前年と同じ	1560%	106%	93%	0.5	106%	94%	91%	0.2	92%	
	鹿島台 (木間塚)	だて正夢	本年値	5月21日	16.4	39.3	202	7.7	44.1	49.1	392	9.5	45.3	
			前年比・差	2日早い	1668%	107%	84%	0.2	106%	96%	98%	0.0	92%	
	南郷 (和多田沼)	金のいぶき	本年値	5月4日	16.5	39.4	485	10.0	43.4	57.3	564	11.0	38.1	
			前年比・差	1日遅い	1382%	98%	140%	0.0	100%	105%	119%	-0.5	88%	
	直播	小牛田 (荻埜)	ゆみあずさ(湛水点播(鉄))	本年値	5月6日	16.7	38.6	296	7.5	41.0	51.0	603	9.2	41.6

※平年値は過去5年間の平均値。過去平均は5年未満の平均値。

今回から、涌谷ひとめぼれと県内ひとめぼれ調査ほ(15カ所)の平年値との比較を参考として記載した。

3. 今後の栽培管理

中干しの実施

多くのほ場で有効茎数を確保しているとみられます。速やかに中干しを行いましょう！
中干しは7～10日間行い、田面に小さな亀裂が入り、軽く足跡がつく程度とします。
幼穂形成期前に終了しましょう。

幼穂形成期追肥

6月の高温多照により生育が進み、幼穂形成期が早まる見通しです。

表3 幼穂形成期の予測値（7月1日現在）

移植日	5月1日	5月5日	5月10日	5月15日	5月20日
予測値	6/28～7/2	7/1～7/5	7/3～7/7	7/7～7/11	7/10～7/14

※主稈葉齢予測モデル（普及に移す技術第80号）を用いた予測値。移植時葉齢を2.5葉～3.5葉として予測。平均気温は6月30日までの鹿島台アメダスの実測値。

穂揃期の葉色を維持するため、標準的な追肥を行いましょう。

表4 幼穂形成期の生育量の目安と追肥量

品種	幼穂形成期(幼穂長1～2mm)			
	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色 (SPAD値)	追肥量(標準) (窒素成分) (kg/10a)
ひとめぼれ	56～59	470～530	37～39	1.0
まなむすめ	65～70	580～600	35～37	2.0
ササニシキ	62～68	720～760	34～36	-
つや姫	70～75	550～580	35～37	2.0
だて正夢	64～70	390～460	40～42	-
金のいぶき	65～70	570～620	33～35	1.0

いもち病対策

未だに残苗があるほ場が見られます！速やかに処分しましょー！！

5月28日以降感染好適条件は出現していません。（地点：鹿島台 BLASTAMによる推定）

しかし、6月25日発行の発生予察情報第4号（県病害虫防除所）によると、葉いもちの発生時期は“やや早い”（7/6～10）、発生量は“やや多”となっています。

7月上旬は曇りまたは雨の予報が続きます。いもち病の感染に好適な日が多くなりますので、こまめにほ場を観察し、早期発見・早期防除に努めましょう。

東北地方1か月気象予報（7/1発表 仙台管区气象台）

【全般】期間前半は平年に比べ曇りや雨の日が多く、後半は平年と同様に曇りや雨の日が多い

【平均気温】平年並または高い確率ともに40%

【降水量】平年並または多い確率ともに40%

【日照時間】平年並または少ない確率ともに40%